

令和4年4月17日執行

出水市長選挙公報

出水市選挙管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真に撮り、縮小して印刷したものです。)



しらのき伸一
(62歳)
榎本けんいち

勇気・行動力・決断力を以て
実行力で実現に向けて全力で取り組みます。

10年後、20年後の出水市の将来像を見据え、ラムサール条約湿地登録や花いっぱいプロジェクト、屋根付きふれあい広場、防災道の駅など、多くの種を蒔いてまいりました。この種から開花させ、未来を拓き、市民の皆様の「しあわせ」という結実のために、**3つの安心を柱**に、さらに「**安心のまちづくり**」にチャレンジします。

こどもの安心 人口減少対策 ▽ 将来の出水の力の育成

安心して産み育てられる「こどもの安心」の環境を整えます。

- 学校給食の保護者負担の軽減化
- 熱中症対策のため総合体育館にエアコンを設置
- デジタル化の中で体験学習や読書活動など、こころの教育の充実
- ラムサール条約登録を契機に環境学習等による郷土愛の醸成
- 産前・産後等支援、子育て支援サービス、小児科、周産期医療の充実

いのちの安心 地方自治の根幹 ▽ 最重要課題

病気や災害、交通事故等から「いのちの安心」を守ります。

- 新型コロナウイルスワクチン接種や経済対策の迅速な実施
- 医療センターの更なる経営改善・安定化 ● 交通安全施設整備促進
- 自主防災組織の機能充実 ● 道路、河川、崖地等の安全対策の推進
- 安心サポートセンターの機能、支援体制の充実

くらしの安心 地域経済の活性化 ▽ 生活基盤の安定化

まちの活性化を図り「くらしの安心」のまちづくりに努めます。

- 農林水産業への支援と後継者育成の充実強化
- 福祉・医療従事者や建設技術者等人材確保への支援強化
- 花いっぱいプロジェクト等美しいまちづくりの推進
- 商工・観光産業等の振興 ● 女性の働く場の創出のための支援強化
- 南九州西回り自動車道・空港道路の整備促進

誰一人取り残さない安心のまちづくり

市民参加の政治を

市民と話し、声を聴き、市政に活かす



つくし
筑紫みずえ
(旧姓野間口)

出水市麓出身

- 副市長を3名に
若者と女性とシニアの視点を活用する

- 地域活性化は
市民の目線で

- 鶴マラソン大会
いかだレースの復活

- 地域の観光資源の
整備、掘り起こし

麓武家屋敷群でのサムライ民泊・武道合宿
海軍航空隊跡、戦跡を平和教育に活用
『出水兵児修養掟』の教育現場での活用
知られざる薩州島津家、歴史の掘り起こし
日本で唯一出水に残る、古式弓道
『日置流腰矢指矢』の認知度向上

- 安心安全に関わる
事業は、公設・公営

- リーダーは先憂後楽
市長給与50%削減
市長退職金0%に

略歴

- パリ大学文明講座修了 ● 日本初 SDGs、ESG 調査会社グッドバンカー代表取締役
- 認定 NPO 法人 21 世紀構想研究会副理事長 ● 中央環境審議会・日本ユネスコ国内委員会委員・UNEPFI (国連環境計画金融イニシアティブ) 運営委員等、公職を歴任

見て聞いてよく考えて

この一票

令和4年4月17日(日)は、出水市議会議員選挙
及び出水市長選挙の投票日です。

投票時間 午前7時から午後7時まで

(上場活性化施設秋桜館、大川内農業者トレーニングセンター、鶴荘学園クラブハウス
及び岩淵公民館の投票所は、午後6時まで)

お知らせ

投票ができる人

平成16年4月18日までの出生者で、令和4年1月9日以前から引き続き本市に居住し、
住民基本台帳及び選挙人名簿に登録されている人。

期日前投票

投票日当日業務や用務等で投票にいけなことが予想される人は、4月11日(月)から
16日(土)まで期日前投票ができます。(投票所入場券をご持参ください。)

市役所本庁多目的ホール 午前8時30分から午後8時

高尾野支所及び野田支所 午前8時30分から午後6時

開 票

マルマエスポーツセンター出水(総合体育館)で、午後8時10分から行います。

開票結果は市のホームページでもお知らせします。

開票状況を参観される方は、陸上競技場及び中央公民館の各駐車場をご利用ください。

問い合わせ先

出水市選挙管理委員会

☎ 63-4138